

(様式第 1 号)

令和 第 年 月 日 号

埼玉県教育委員会 宛 (市町村) 教育委員会

埼玉県スクールカウンセラー配置申請書

下記のとおり埼玉県スクールカウンセラーの配置を申請します。

記

	配置申請学校名	配置期間
例	〇〇市立〇〇〇学校	年 4 月 1 日 ～ 年 3 月 3 1 日
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
1 0		
1 1		
1 2		
1 3		
1 4		
1 5		
1 6		
1 7		
1 8		
1 9		
2 0		
2 1		
2 2		
2 3		
2 4		

(様式第 2 号)

令和 年 月 日
第 号

(市町村) 教育委員会 様

埼玉県教育委員会
(公 印 省 略)

年度埼玉県スクールカウンセラー配置決定書

年 月 日付教生指第 号の通知に関連し、埼玉県スクー
ルカウンセラーの配置については、下記のとおり決定しました。

記

No.	校種	グループ	配置校	拠点校	配置方法	R5 配置形態	連携が必要な 他の市町村立学校	曜日	配置 SC 氏名	職員番号

配置期間 年 月 日～ 年 月 日

(様式第3－1号)

	(氏 名) 様
埼玉県教育委員会会計年度任用職員に任命する 県立学校部生徒指導課スクールカウンセラーを命ずる 教育委員会へ配置する 任期は令和 年3月31日までとする 1週の勤務日数は 日、年間 日以内とし、 勤務時間は1日当たり5時間50分とする 報酬日額25,750円を給する	
令和 年 月 日 埼 玉 県 教 育 委 員 会	

(様式第3－2号) 例

埼玉県スクールカウンセラー (氏 名)
(市町村) 公立学校スクールカウンセラーに配置します ただし、無給とします 〇〇〇学校、〇〇〇学校、〇〇〇学校に勤務を命じます 任期は 年 月 日～ 年 月 日 とします なお、勤務は〇〇〇学校（拠点校）に〇〇週 〇〇〇学校（兼務校）に〇〇週 〇〇〇学校（兼務校）に〇〇週とします
令和 年 月 日 (市 町 村) 教 育 委 員 会

(様式第4号)

令和 年度 スクールカウンセラー業務報告書

勤務校名：（ ）学校

[illegible]

(様式第4号)

令和 年度 スクールカウンセラー業務報告書
勤務校名：（ 彩の国 ） 学校

〇〇年〇〇月〇〇日（ 〇 曜）						スクールカウンセラー 氏名		埼玉 彩子
時間	対象者				人数	内容		
	学校名	学年	イニシャル	対象		主訴	新／継	状況
10:00～10:30	彩の国 中	2	A	生徒	1	友人関係	新規	友達との関わりについて
10:30～11:00	" 中	2	A	保護者	2	友人関係	同一	家庭での支援方法について
11:00～12:00	" 中	2	A	教員	5	友人関係	同一	相談内容報告及び情報共有
12:00～12:40								休憩
12:40～13:00	" 中		B	養護教諭	1	情報交換		生徒Bについて
13:00～14:00	" 中	1	B	教員	2	児童虐待	継続	2回目 虐待疑いの生徒への関わり
14:00～15:00	" 中	3	C	生徒	1	学業・進路	新規	進路に対する不安、授業のおくれ
15:00～16:00	" 中	3	C	教員	3	学業・進路	同一	授業の様子確認
	" 中	3	C	教員	3	発達障害等	別件	周囲の子への留意事項
16:00～16:30								業務報告書作成及び管理職へ報告

〔記入内容等〕

●相談の場合

- ・いつ、誰と、何について、相談業務を行ったかなど、概略を記入します。
- ・対象者は、実名ではなく、記号やイニシャルなどで記入します。（管理職へ報告する場合は、実名で報告）
継続して相談を行っている児童生徒には、同じ記号を用いること。
その場合、何回目の相談かわかるように、〇回目と記入する。
- ・勤務時間が5時間50分とわかるように記入する。

●相談以外の場合

- ・いつ、誰と、何をしたのか等がわかるよう、概略を記入します。

●H29年度より、Excelで入力し、自動集計するファイルを配布しております。

H30年度版は、年度間の活動状況調査を一括集計できるよう改善されております。

スクールカウンセラーが関わった相談者（実件数・延べ人数）								その他の業務		
	実件数	児童生徒	保護者	教 員	養 教	相談員	その他	研修会講師	小学校	
い じ め									中学校	
不 登 校									高等学校	
暴力行為									特別支援学校	
児童虐待	1			2				訪問学校数	小学校	
非行・不良行為									中学校	
友人関係	1 (1)	1	2	5					高等学校	
家庭環境									特別支援学校	
教職員との関係								相談内容「その他」の内訳		
心身の健康・保健										
学業・進路	1 (1)	1		3						
発達障害等	1 (1)			3						
ネット依存										
その他								通し 番号		
貧困										
性的被害										
合 計	4 (3)	2	2	13						

スクールカウンセラー業務報告書（フォーマット）

勤務校名：（ 彩の国 ）

- 主訴がいじめ、不登校の場合、一覧から選択します。
- それ以外は、適宜入力します。

令和　〇〇年〇〇月〇〇日（　〇　曜）						スクールカウンセラー氏名		●それ以外は、適宜入	
時間	対象者				人数	内容			
	学校名	学年	イニシャル	対象		主訴	新／継		状況
10:00～10:30	彩の国	中	2	A	生徒	1	友人関係	新規	友達との関わりについて
10:30～11:00	〃	中	2	A	保護者	2	友人関係	同一	家庭での支援方法について
11:00～12:00	〃	中	2	A	教員	5	友人関係	同一	相談内容報告及び情報共有
12:00～12:40									休憩
12:40～13:00	〃	中		B	養護教諭	1	情報交換		生徒Bについて
13:00～14:00	〃	中	1	B	教員	2	児童虐待	継続	2回目　虐待疑いの生徒への関わり
14:00～15:00	〃	中	3	C	生徒	1	学業・進路	新規	進路に対する不安、授業のおくれ
15:00～16:00	〃	中	3	C	教員	3	学業・進路	同一	授業の様子確認
	〃	中	3	C	教員	3	発達障害等	別件	周囲の子への留意事項
16:00～16:30									業務報告書作成及び管理職へ報告

この部分は、
一覧から選択します

(様式第5号)

令和 年度スクールカウンセラー業務報告総括表（ 月まで）

学校名		S C氏名	
-----	--	-------	--

1 スクールカウンセラーが関わった相談

(1) 中学校

スクールカウンセラーが関わった相談者（実件数・延べ人数）							
	実件数	生徒	保護者	教員	養護教諭	相談員	その他
いじめ							
不登校							
暴力行為							
児童虐待							
非行・不良行為							
友人関係							
家庭環境							
教職員との関係							
心身の健康・保健							
学業・進路							
発達障害等							
ネット依存							
その他							
貧困							
性的被害							
合 計							

(2) 小学校

スクールカウンセラーが関わった相談者（実件数・延べ人数）							
	実件数	生徒	保護者	教員	養護教諭	相談員	その他
いじめ							
不登校							
暴力行為							
児童虐待							
非行・不良行為							
友人関係							
家庭環境							
教職員との関係							
心身の健康・保健							
学業・進路							
発達障害等							
ネット依存							
その他							
貧困							
性的被害							
合 計							

2 SCが関わりを持った生徒の内数

	中学校		小学校	
	延べ人数	実人数	延べ人数	実人数
1年生				
2年生				
3年生				
4年生				
5年生				
6年生				
計				

3 SCが関わりを持った相談の改善・解消率

	校種	相談件数	解消件数
いじめ	中学校		
	小学校		

	校種	状況	件数
不登校	中学校	1 継続的に教室で過ごしている。	
		2 教室で過ごす回数や時間が増えた。	
		3 教室に行くことができた。	
		4 教室以外の場所（相談室・保健室・別室等）に登校できていたが回数や時間が増えた。	
		5 教室以外の場所（相談室・保健室・別室等）に登校できた。	
		6 学校以外の場所（適応指導教室・民間団体等）で過ごす回数や時間が増えた。	
		7 学校以外の場所（適応指導教室・民間団体等）に行けた。	
		8 上記の場所に行くことはできないが、外出が増える、友人と会うなどの何らかの好ましい変化が見られる。	
		9 改善が見られない。	
		合計件数	
	小学校	1 継続的に教室で過ごしている。	
		2 教室で過ごす回数や時間が増えた。	
		3 教室に行くことができた。	
		4 教室以外の場所（相談室・保健室・別室等）に登校できていたが回数や時間が増えた。	
		5 教室以外の場所（相談室・保健室・別室等）に登校できた。	
		6 学校以外の場所（適応指導教室・民間団体等）で過ごす回数や時間が増えた。	
		7 学校以外の場所（適応指導教室・民間団体等）に行けた。	
		8 上記の場所に行くことはできないが、外出が増える、友人と会うなどの何らかの好ましい変化が見られる。	
		9 改善が見られない。	
		合計件数	

4 研修

校種	回数
中学校	
小学校	
合計	

5 スクールカウンセラーが関わりを持ち、他機関等に相談した事例（件数は実件数）

校種	回数
中学校	
小学校	
合計	

(様式第6号) 令和 年度

埼玉県スクールカウンセラー休暇補助簿

氏 名			本年度使用できる 年次休暇日数	前年度からの繰越日数		日						
				要項の規定に基づく日数		日						
				計		日						
継 続 年 数		年	本年度使用できる夏季休暇日数						3 日			
受 理 (承認) 月 日	届 出 (申請) 月 日	受 理 (承 認)		届出者 (申請者) 印	休 暇 の 種 類	休暇の期間				年次休暇の残日数 ・ 時間		
		決 裁 権 者										
		所属校・所名				所属長・ 所長印	月 日	日	時間	分	日	時間
.	.											
.	.											
.	.											
.	.											
.	.											
.	.											
.	.											
.	.											

※各所属に備え付けの休暇簿と休暇補助簿を合わせて所属長（拠点校に限らず、勤務校に申請する。）に申請し、休暇の承認を受けてください。
この休暇補助簿は、本人が管理し、年度の最終日に勤務した所属の長が別途指定した機関に提出してください。

受 理 (承認) 月 日	届 出 (申請) 月 日	受 理 (承 認)		届出者 (申請者) 印	休暇 の 種 類	休暇の期間				年次休暇の残日数 ・ 時間		
		決 裁 権 者				月 日	日	時間	分	日	時間	分
		所属校・所名	所属長・ 所長印									
・	・											
・	・											
・	・											
・	・											
・	・											
・	・											
・	・											
・	・											
・	・											
・	・											
・	・											

※各所属に備え付けの休暇簿と休暇補助簿を合わせて所属長（拠点校に限らず、勤務校に申請する。）に申請し、休暇の承認を受けてください。
この休暇補助簿は、本人が管理し、年度の最終日に勤務した所属の長が別途指定した機関に提出してください。